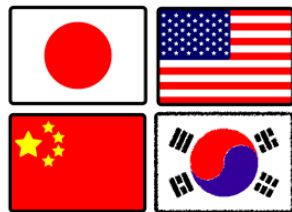


2019年



CIR活動ページ

No.118



みなさん、こんにちは！新国際交流員のエマ・ウッドです。最近、毎日のように雨が降りますね。雨のおかげで少し暑さは和らぎますが、「雨が降らないけれど暑い」と、「雨が降るけれど涼しい」のどちらのほうが良いか悩みます。しかし、雨のおかげで、霧島市の木々が美しく生い茂っていますよね。霧島の素敵な景色を毎日見られることが嬉しいので、暑さも雨も我慢しようと思います。



出身：
アメリカのカリフォルニア州のカルスバッド市

大学：
この5月に、オレゴン州のルイスアンドクラーク大学を卒業しました
(専攻)：東アジア研究
(副専攻)：日本語と化学

趣味：
ビーチで泳ぐ、料理する、ハイキング

日本の大好きな物：
ツナマヨおにぎり、温泉



私は二年前、大阪学院大学へ留学しましたが、日本の文化については、まだまだ新しい驚きを感じることがあります。今回は、アメリカと日本の価値観の違いについてご紹介したいと思います。

お金：

アメリカでは、現金よりデビットカードをよく使います。さらに、アメリカでは硬貨を使うことが少ないです。25セント(約25円に相当)は、50セント硬貨を除いて(50セントはあまり見ることはありません)、硬貨の中では一番価値が高いのですが、お札に比べてあまり大事にされません。そのため、日本でも同様に、お札に対しては価値を感じて節約しようと思いますが、硬貨には価値を感じないため、使いすぎてしまうことがあります。



花火の近さ：

先日、霧島田口で行われた「霧島ふるさと祭り」に行きました。人と花火との距離がとても近くて、大変迫力がありました。アメリカでは、スタジアムなど少し離れた場所から見ますので、より迫力を感じられる日本の花火の方が私は好きです。



桜島：

私は、火山に関しては、危険なものというイメージを持っていました。しかし、鹿児島では、桜島が毎日のように噴火し、また、そこには人も住んでいるということで、人と火山が共生していることは大変面白いと感じました。



8月には、韓国と中国の交流員が国分児童クラブで出前講座を行い、私も見学して、いい勉強になりました。私の参加した出前講座が二つあり、宮内公民館とみつぎ童夢園でアメリカの文化について話をしました。小さな子供たちにとって、長い間座って話を聞くというのは大変なことだったと思いますが、私の話をきちんと聞いてくれて、本当に嬉しかったです。合計152人が参加しました。



私は、霧島市に来る前は不安でいっぱいでしたが、市民の皆さんや、市役所の方々が歓迎してくださったおかげで、来日してからとても居心地が良いです！みなさんに感謝しています。これから、宜しくお願いします！